

[JASA Member News 081 / 2021FY] IVIセキュリティ基礎セミナー、サイバーセキュリティ対策、価格交渉促進月間

1 件のメッセージ

2022年2月25日 11:30

* このメールはJASA会員の連絡ご担当者様、ならびに受信ご希望者に送信しています。

JASA Member News 2021年度 081号をお届けいたします。

»» お手数ですが、ぜひ各記事のご担当者様への転送をお願いいたします ««

=====

1. IVI・組込み機器等のセキュリティ基礎セミナー(Online)
2. 要求を正確に実装するための設計セミナー
3. 昨今の情勢を踏まえたサイバーセキュリティ対策の強化【注意喚起】
4. 3月価格交渉促進月間について

=====

1. IVI・組込み機器等のセキュリティ基礎セミナー(Online)
* IVI：次世代車載情報通信システム (In-Vehicle Infotainment system)
(JASA北陸支部・北陸総合通信局)

車載システムを例にしたセキュリティ対策の必要性、開発プロセス面から見たサイバーセキュリティ対策の概要を紹介します。

また、お年寄りの見守りシステムを例に、セキュリティ分析の考え方、手法などを専門知識が無くても理解できるようわかりやすく説明します。

- 演 題 「自動車 IVI 開発におけるサイバーセキュリティ対策の動向と、組込み機器等に対するセキュリティ担保事例」
- 講 師 鈴木 隆元 氏 (JASA 技術本部 組込みシステムセキュリティ委員会、(株)エイチアイ 開発部)
- 主 催 総務省北陸総合通信局、一般社団法人組込みシステム技術協会北陸支部、北陸情報通信協議会

- 開催日時 2022年3月16日(水) 10:00~11:00
- 開催方法 オンライン (Microsoft Teamsを利用)
- 対象者 製品/サービスの企画や開発、運用に携わる方々 (どなたでもご参加いただけます)
- 定 員 70名 (参加無料) (先着順で、定員になり次第締め切ります。)

■ 詳細・お申込み

https://www.soumu.go.jp/soutsu/hokuriku/press/2022/pre220217_01.html

=====

2. 要求を正確に実装するための設計セミナー
(JASA 教育研修コンテンツ事業推進委員会)

ご好評いただいた、1月2月に開催した「要件定義の本質が学べる実践セミナー」に続く、要件定義研修シリーズ第2弾です。

システム（製品）を作っていく上で「要求を正しく抜けなく取得する」ことは非常に重要な行為になりますが、「要求を正しく実装に結び付けていく」ことも要求を整理することと同様に重要な行為となります。

本セミナーは属人的になってしまっている開発を工学的な開発に移行するための知識を習得するセミナーです。

対象者 要求をInputに設計・実装を行っているエンジニア（C言語での開発経験があることが望ましい）

開催形態 Online研修

開催日程 3時間×3回セット 3月2日(水)、3月9日(水)、3月14日(月) 各回14:00～17:00

* 欠席された場合は、オンデマンド録画配信で補完いたします。

詳細・お申込み

<https://www.jasa.or.jp/lists/designmethod2022/>

3. 昨今の情勢を踏まえたサイバーセキュリティ対策の強化【注意喚起】

(IPA 情報処理推進機構 セキュリティセンター)

昨今の情勢に照らしサイバー攻撃事案の潜在的なリスクは高まっていると考えられ、経済産業省からも注意喚起が公表されています。改めてサイバーセキュリティの確保のための対策強化に努めていただきますようお願いいたします。

各企業・団体においては、経営者のリーダーシップの下、サイバー攻撃の脅威に対する認識を深めるとともに、以下に掲げる日常的なサイバーセキュリティ対策の実施を徹底していただきますようお願いいたします。

1) リスク低減のための措置

・パスワードが単純でないかの確認、アクセス権限の確認・多要素認証の利用・不要なアカウントの削除等により、本人認証を強化する。

・IoT機器を含む情報資産の保有状況を把握する。特にVPN装置やゲートウェイ等、インターネットとの接続を制御する装置の脆弱性は、攻撃に悪用されることが多いことから、セキュリティパッチ（最新のファームウェアや更新プログラム等）を迅速に適用する。

・メールの添付ファイルを不用意に開かない、URLを不用意にクリックしない、連絡・相談を迅速に行うこと等について、組織内に周知する。

2) インシデントの早期検知

・サーバ等における各種ログを確認する。

・通信の監視・分析やアクセスコントロールを再点検する。

3) インシデント発生時の適切な対処・回復

・データ消失等に備えて、データのバックアップの実施及び復旧手順を確認する。

・インシデント発生時に備えて、インシデントを認知した際の対処手順を確認し、対外応答や社内連絡体制等を準備する。

不審な動きを把握した場合は、早期対処のために速やかに経済産業省やセキュリティ関係機関に御相談ください。

ご案内

<https://www.meti.go.jp/press/2021/02/20220221003/20220221003-1.pdf>

4. 3月価格交渉促進月間について

(経済産業省 情報産業課)

現在、政府では、成長と分配の好循環による持続可能な経済を実現する要として、民間企業における賃上げの実現に取り組んでおります。

中小企業における賃上げを実現するためには、中小企業が適切に価格転嫁できる事業環境の整備が必要不可欠です。中でも、労務費、原材料費、エネルギーコスト等の上昇分を適切に転嫁することは重要であり、昨年12月27日には、政府全体で「パートナーシップによる価値創造のための転嫁円滑化施策パッケージ」がとりまとめられ、本年1～3月を「集中取組期

間」として様々な施策を講じております。

これを受け、中小企業庁でも、発注側企業と受注側企業の取引の適正化に向けた取組を強化してまいります。

フォローアップ調査（受注側中小企業への状況調査）の実施

4月以降、受注側企業に対し、発注側企業との価格交渉の状況について、

- ① アンケート調査（受注側中小企業15万社程度に対して配布し、発注側企業ごとに価格協議や価格転嫁についての対応状況を聴取）
- ② 下請Gメンによる重点的なヒアリング（受注側中小企業2千社程度へのヒアリングによる生声収集）を実施してまいります。

調査結果の公表等

上記のフォローアップ調査結果に基づき、

- ① 良い事例・問題のある事例の公表
- ② 業種ごとにアンケートの回答を数値化し、公表
- ③ 受注側中小企業からの評価において、価格転嫁や価格協議の実施状況が良好でない個別の発注側企業に対し、事業所管省庁から下請中小企業振興法に基づく「指導・助言」による注意喚起等の実施
- ④ 独占禁止法や下請代金法の違反が疑われる事案については、公正取引委員会と中小企業庁が連携して対処等を行ってまいります。

また、中小企業庁では、価格交渉促進月間の期間において、価格交渉や下請代金法に関する講習会、セミナー等も実施してまいります。

発注側企業におかれては、上記の取組を踏まえ、「価格交渉促進月間」における受注側企業からの価格交渉の要請に適切に御対応いただければ幸いです。

なお、政府として、取引先企業との共存共栄の方針を企業として策定し、経営者名で宣言する「パートナーシップ構築宣言」の取組を推進しております。パートナーシップ構築宣言をまだされていない企業におかれては、同宣言をしていただきますよう、ご検討いただきたく存じます。

既に宣言されている企業におかれては、自社のパートナーシップ構築宣言について、営業・調達部門の現場担当者への一層の浸透を図っていただくよう、お願い申し上げます。

今後とも、発注側企業と受注側企業の共存共栄関係の進展を目指し、適正価格での取引の実現に益々の御協力をいただきますよう、お願いいたします。

【参考URL】

- ・令和3年9月「価格交渉促進月間」フォローアップ調査結果
<https://www.meti.go.jp/press/2021/02/20220210006/20220210006-1.pdf>
- ・第3回「中小企業等の活力向上に関するワーキンググループ」（令和4年2月22日）
<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/kai/katsuryoku/003.html>
- ・「取引適正化に向けた5つの取組」（令和4年2月10日 第3回未来を拓くパートナーシップ構築推進会議）
<https://www.meti.go.jp/press/2021/02/20220210006/20220210006.html>
- ・「パートナーシップ構築宣言」ポータルサイト
<https://www.biz-partnership.jp/>
- ・パートナーシップによる価値創造のための転嫁円滑化施策パッケージ（令和3年12月27日 閣議了解）
https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii_sihonsyugi/pdf/partnership_package_set.pdf

〃〃〃〃 発信元 〃〃〃〃

一般社団法人 組込みシステム技術協会

Email jasainfo@jasa.or.jp

≫ 『会員向けメニュー』 会員情報変更・会員ビジネス情報配信・限定サービス

URL <https://www.jasa.or.jp>（JASAホームページ最上段右手）

≫ 『JASA Member News』 バックナンバー / 任意購読追加・削除は次のURLから

URL https://www.jasa.or.jp/archive/pr_archive/jasa-member-news/